

# 鍵概念 I チェーンスクール

**小規模校を維持しつつも、各学校の人的・物的資源を相互に活用しながら多様な学びを保障する。経済効率性と教育多様性を同時に追求した学校間連携の考え方**

複数の小規模校を  
**チェーン**  
(連鎖・系列網)  
で結び  
スケールメリットを活かす

**チェーンスクールの構成例**

- 〇〇学園 A校・X中学校(6学級)センター校
- 〇〇学園 B校・Y小学校(6学級)サテライト校
- 〇〇学園 C校・Z小学校本校(6学級)サテライト校
- 〇〇学園 D校・Z小学校分校(3学級)サテライト校

**学校運営に係る学校間ネットワーク**

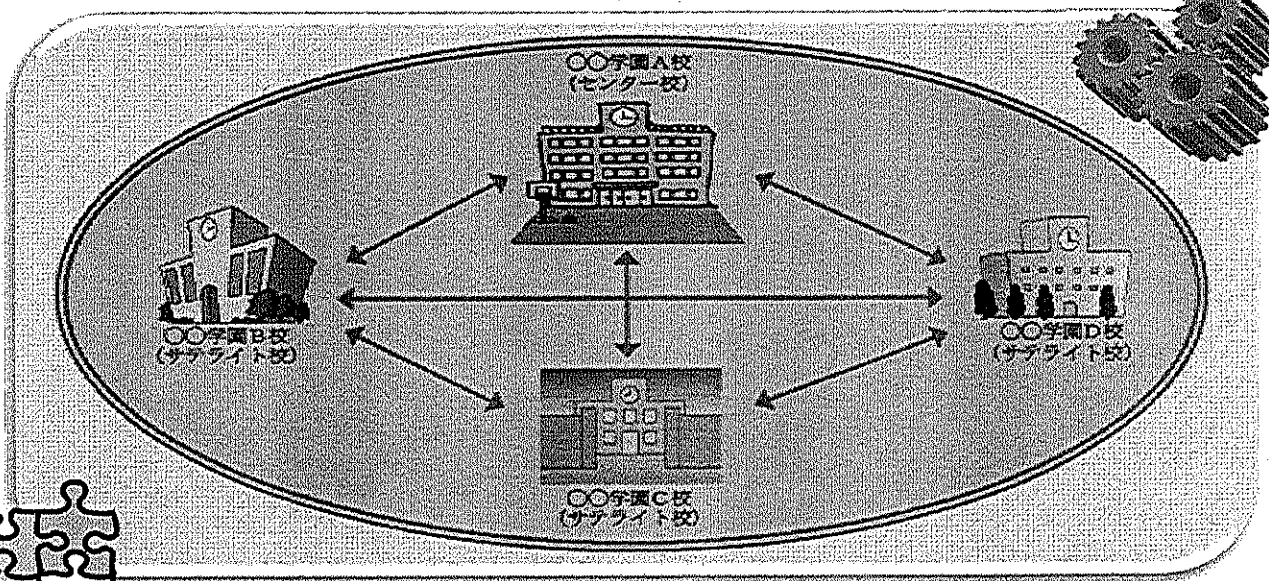
- ◆ 統括校長制度、学園の経営会議
- ◆ 合同の教科会議・分掌会議

**教員の学校間ネットワーク**

- ◆ 巡回指導、バーチャル授業
- ◆ 教材・教具等の共用

**児童生徒の学校間ネットワーク**

- ◆ インターネット交流
- ◆ 相互訪問型・集合型の合同学習や合同行事
- ◆ 合同の児童会・生徒会、合同のクラブ活動・部活動



「子どもの育ちは各学校単位で収まるものではないので、学校を単位として行われてきたこれまでの取組を発展させ、学校間の連携、学校段階間の接続や連続性の確保に留意して、地域との連携や学校運営を捉えていく必要がある。」

文部科学省「学校運営の改善の在り方等に関する調査研究協力者会議」平成23年7月提言  
『子どもの豊かな学びを創造し、地域の絆をつなぐ～地域とともにある学校づくりの推進方策～』より

## 鍵概念Ⅱ パッケージスクール

**「ワンストップソリューション」の観点から、  
幼稚園、学校、社会教育施設、福祉施設などが  
担うサービスを一体的に提供し、  
相互交流を通じてそれぞれの機能を深める考え方**

- 学校教育が学校だけで完結するのではなく地域住民との連携の中で教育活動を展開
- 学校防災と地域防災の一体化により、学校を核とした住民防災ネットワークを強化

### 学校と

### 社会教育施設との一体化の意義

- ・社会教育の設備、人材、方法等を学校教育に活用
- ・教員と連携した学術、文化活動の推進

### 学校と

### 幼稚園等との一体化の意義

- ・幼児と児童、幼稚園等施設の教員等と学校の教員の交流
- ・保幼小連携による「小1プロブレム」の解消

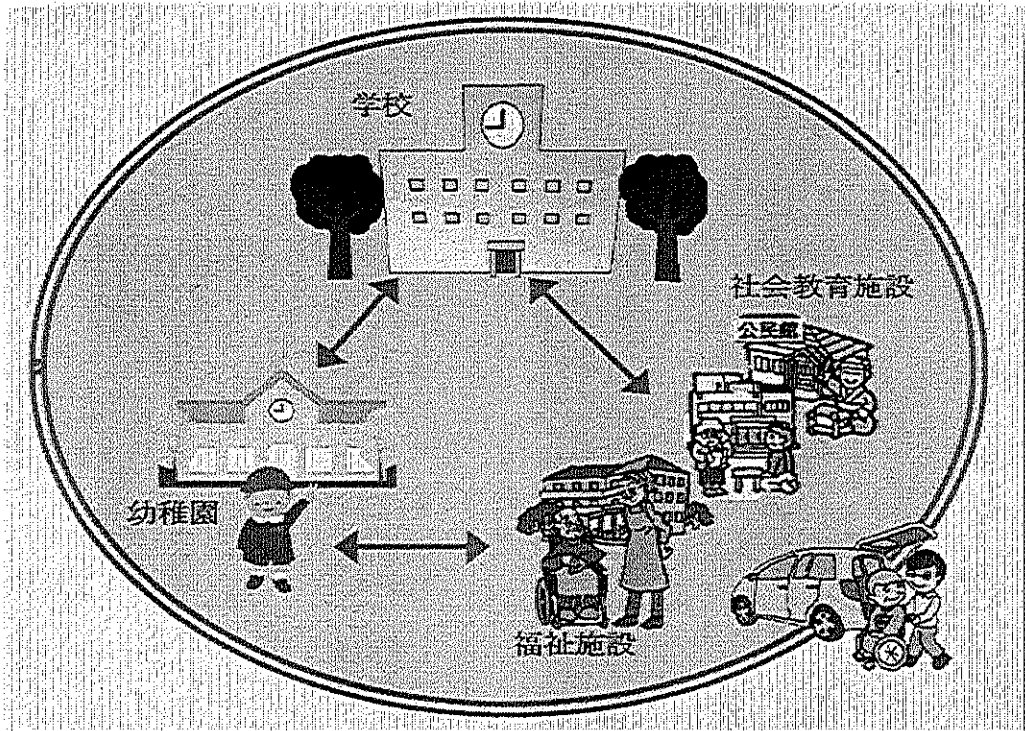
### 学校と

### 福祉施設との一体化の意義

- ・交流により児童生徒が高齢者から学ぶ教育活動の展開
- ・交流による高齢者の孤独感解消、自尊心回復、エンパワー

### 児童生徒と高齢者の交流学習

- ◆ 歴史学習として… 昔の出来事や社会・生活の様子を学ぶ
- ◆ 地域学習として… 地域に伝わる文化・行事・知恵などを学ぶ
- ◆ 福祉学習として… 見学・交流を通じて老人福祉の意義を学ぶ



同一の敷地・建物で過ごす関係が、地域では失われつつある“同じ場で共に生きる”一体感を回復

# 鍵概念Ⅲ 阿波幸福学



”阿波幸福学”学習のねらい



徳島の地域に足場を置き「徳島で生きる力」

県外から徳島につながり「徳島を生きる力」

## ”阿波幸福学”学習を支える ふるさと教員制度

- 「徳島ふるさと教員養成プログラム」構築  
地域社会資源のコーディネート力、コミュニティマネジメント力育成
- 「徳島ふるさと教員養成大学推薦制度」構築  
徳島の教育に意欲を持つ者にインセンティブを与える推薦制度
- 「徳島ふるさと教員採用システム」構築  
「徳島ふるさと教員養成プログラム」受講者への加点制度等

## 徳島グローバル教育の核として

”阿波幸福学”研究の推進

”阿波幸福学”学習の展開

徳島県 TOKUSHIMA

### ”阿波幸福学”学習の内容

- ◆ 理解学習
  - 郷土史・郷土文化等に関する学習
  - 地域の先人に関する学習
  - 伝統産業・地場産業に関する学習
  - 郷土の自然環境に関する学習
- ◆ 体験学習
  - 史跡等のフィールドワーク・インタビュー調査
  - 伝統産業・地場産業の調べ学習・職場体験
  - 伝統文化・伝統行事の体験・参画
  - 地域の自然環境の観察・調査
- ◆ 問題解決学習
  - 地域の直面する課題のリサーチ活動
  - 課題解決の方策の立案・提案・実践活動